

事務事業名		人権センター管理事業		目標設定日	令和2年3月1日
総合 計画 体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	部・局	くらしと文化部
	政策	02	男女共同参画・人権・平和尊重社会の形成	課・室	人権センター
	施策			係	
				内線電話	246
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	9目	人権センター費	平成17年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	地域住民	快適に交流の場として利用していただくことにより、市民への福祉の向上、人権教育及び啓発の促進、人権問題の速やかな解決を図る。	
現状・課題	人権啓発活動や研修などから講演会、打ち合わせなどに地域住民に広く活用していただいている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	国隣保館設置運営要綱、中野市人権センター条例	
事務事業概要	人権メディア等を利用し効果的な啓発事業を行う。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	中野市人権センターの維持管理業務委託、補修、会議室・調理室等貸出		業務委託一式 貸出随時
	豊田人権センターの維持管理業務委託、補修、会議室・調理室等貸出		業務委託一式 貸出随時

事務 イン 事業 プ コ ス ト	項 目		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円	4,834,000	3,650,000	3,081,000
補正・流用等		円			-	
合計		円	4,834,000	3,650,000	3,081,000	
決算（見込）額 A			円	4,737,371	3,650,000	-
財源内訳 R2は予算額	国庫支出金	円				
	県支出金	円	980,000	951,000	936,000	
	市債	円				
	その他特定財源	円	124,834	134,000	133,000	
一般財源			円	3,632,537	2,565,000	2,012,000
正規職員数			人	1.00	1.00	1.00
人件費 B			円	6,434,000	6,442,000	6,442,000
総事業費 A+B			円	11,171,371	10,092,000	9,523,000
市民1人当たりコスト			円	261	237	225

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
人権センター利用者数		維持	目標	13,000	人	13,000	人	12,000	人
			成果	10,305	人	11,000	人	-	
事故発生件数		維持	目標	0	人	0	人	0	人
			成果	0	人	0	人	-	
成果指標と目標値を設定した理由	過去の利用者数とイベント、講座の会場容量等による								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	人権センター各施設の維持管理を行う。						

